

第38回 ガッチャマン秘密基地(イマイ)の巻



「秘密基地」ものも私が子供の頃のキャラクター玩具を語る上で外せないアイテムです。プラモデルばかりでなく、合金トイも多数発売されていた程です。但し今回は最も有名なサンダーバード秘密基地ではなく、ガッチャマン秘密基地というマイナーアイテムです。「秘密基地」ものの魅力、それはひとつは「秘密」を掌中にできるという優越感であり、今ひとつは滾る出撃(格納)シークエンス再現であると思います(断言)。その際基地の形状は二の次です、何せ「秘密」なのですから(爆)とはいものの科学忍者隊(大変目立つ格好をしておりますが...)の秘密基地の三日月珊瑚礁は実際に画面に登場しており(物語終盤で敵の手に落ちないよう爆破されるシーンでは涙を禁じえない)皆が知っている訳で、このモデルは架空の島の上に三日月珊瑚礁基地(のようなもの)が建っているという異様な姿となっています。もっとも本来の三日月珊瑚礁基地では発進ゲートは(恐らく)1つしか有りませんので、各メカの出撃シーンを楽しむ為の止むを得ない変更なのかもしれません。個人的には「ガッチャマンII」の南部博士の別荘(格納庫に旧ゴッドフェニックス)こそホントの秘密基地だと思います(どこかでキット化しないかなあ...)



キットデータ

メーカー	マイ
スケール	NON
当時価格	3800円(税抜)

書き忘れていましたがこのキットは再販品です。付属の殆どのミニメカの金型にトラブルが有ったらしく、新規造型のホワイトメタル製Gメカが付属します(G-3号のみ本来のプラパーツが付属)。飛ばして出撃ゴッコが出来ないのは若干問題ではありますが、極めてイメージに近いゴッドフェニックスを手にすることができます(私もゴッドフェニックス潜水時にインテークシャッターが閉まるシーンでノックアウトされたクチです)。ゴッドフェニックスのプラモデルといえばおよそ20cm大のものがサニーより発売されており、ジャンク状態のものを近所のお兄ちゃんに貰った記憶が有ります。このサニーのキットは学生時代に復刻されていたのですが買い逃してしまいました(オクでは高騰、激しく悔やまれる)。

蓋の裏には平成11年(1999年)の検品印がありました。このしばらく後(2002年1月)にマイは倒産しました。沢山の楽しいプラモデルを有難う、マイ。